



2016.12
女川町まちづくり推進協議会事務局

まち活通信

vol.26

～みんなで実践するまちづくり活動情報～



「こんなことしたいね」いろいろなアイデアが出ています

女川町まちづくり推進協議会事務局では、これまで地域の集まりや活動の場を訪問し、みなさんからたくさんの声をお聴きしてきました。その中で出た「自分たちでこんなことしてみたいね」というアイデアを、いくつかご紹介します。

① みんなの記念フォト

レンガみちを舞台に、町民のみなさん一人ひとりが主役となって、参加できる写真撮影会の企画です。町内でパワフルに活躍されている50代の女性たちを中心に出たアイデアです。

「駅前商業エリアは、地域のお年寄りも気軽に訪れる場所となつてほしい」「お年寄りはインターネットで発信される町のイベント情報にアクセスできていない」などの現状をふまえ、企画が生まれました。

「震災で大切な写真をなくした方の、一生の宝物になる写真を撮って“心の復興”につなげたい」「本格的なカメラマン、衣装、メイクを用意して、ワクワクしてもらえる内容にしたい」などアイデアが広がっています。



② 出島の魅力を磨く“島まちづくり”

自然豊かな出島では、本土と島を結ぶ架橋の建設を契機に、活気ある島となるよう、島の資源を発掘しておもてなしの環境を整えようと、出島地区の女性を中心に話し合いが進んでいます(前号参照)。

また、「島づくりは自分たちの力だけでは実現できない。ほかの島民や外の人たち、若い人たちと意見交換しながら一緒に考えていきたい」という声も聞かれました。



③ 緑豊かなまちづくり

住宅の再建が本格化する中、町の助成制度を活用して積極的に宅地の緑化に取り組む方が増えています。

手作りの庭を計画している方、女川らしい風景の再生に取り組んでいる方、開放的なウッドデッキで交流の場づくりを進める方、山で採ってきた種から木を育てている方など、それぞれが実現したいライフスタイルを描きながら生活再建を進めています。一方で「どのように庭づくりを進めたらよいか分からない」というご相談も多く寄せられています。

事務局では、このような想いや悩みを共有し、互いに学び、つながり合うことで、より快適な暮らし、よりよいコミュニティづくり、そして緑のまちづくりを支える活動に発展していくのではないかと、考えています。



事務局では、これから来春にかけて、これらのアイデアが花開くようサポートしていきます。広報おながわの誌面でも、今後の経過をお知らせしていきます。

～女川のまちづくり活動をご紹介～

みなさんのさまざまな取り組みや思いをご紹介。あなたも参加してみませんか？

弾いて歌って楽しい♪

おとなのたまり場

「おとなのたまり場」は、元中学校教諭の佐藤敏郎さんを中心に音楽を楽しむ会。平成14年に「中高年が集まって取り組める活動を！」と、当時町の生涯学習課に勤務していた佐藤さんに声がかかったことから始まりました。

平成22年には「大人のためのビギナーズギター教室」という10回講座が開催され、フォークソングブームの時代にギターを覚えられなかった人、また弾きたい人たちが集い、朗らかな佐藤さんの指導のもと、みなさん楽しみながらギターを覚えました。講座終了時には、発表会で曲を披露するまで上達し、その後定期的な集まりに発展していきました。



震災により一時は活動を休止しましたが、当時の仲間が中心となって「またやろう、今度は月1回ずつ活動しよう」と、きぼうのかね商店街にあるセボラさんを会場に毎月夜に集まって活動を続けています。曲の合間で交わされる佐藤さんの面白トークに、和気あいあいと優しい時間が流れます。

今では、震災後に女川へ来た人たちにも仲間の輪が広がり、フォークソングに馴染みのない若い世代も参加するなどして、多世代の交流、さまざまな楽器のコラボレーションが生まれています。

お問合せは、「カフェごはん セボラ(☎090-7936-4439)」まで。

自転車やバイクがもっと楽しめる女川に！

野口英人さん(野口商会)

自転車・バイク・船外機などを販売する、野口商会の野口英人さんをご紹介します。

野口さんは自転車やバイクが好きで、休日にツーリングを楽しんだり、大会に参加して町内外の仲間との交流を深めています。女川駅前が第1補給所となった今年の「ツール・ド・東北」では、参加者の自転車トラブルに対処するメカニックとして大会を支えました。

「ツール・ド・東北は今年で4回目を数える人気の大会となり、抽選で参加者を限定しなければならない状況です。また、女川のコバルトラインはライダーの聖地にもなっています。自転車やバイク好きな人がツーリングに来て、女川の自然を満喫し、食べて、泊まって、楽しんでもらえる環境を、これからもっと作っていただけるのではないのでしょうか。自分ができることに挑戦したいと思います」と、話してくれました。



◆県内のバイク好きによるバイクツアー

あなたの活動をみなさんに紹介しませんか？

まち活通信やSNSを通じて、町内のまちづくりの活動を発信しています。下記の問い合わせ先までご連絡をお待ちしています。

- ◆問合せ先 女川町まちづくり推進協議会事務局(役場復興推進課復興調整係)
☎54-3131内線291 メールアドレス: fukko7@town.onagawa.miyagi.jp
- まち活フェイスブック @onagawatown で検索
- まち活LINE@ LINEアプリの友達追加画面で @onagawatown をID検索

